



# と い ち

平成 29 年 5 月 31 日  
新宿区立戸塚第一小学校  
校長 白倉 代助  
TEL 03-3205-9508  
FAX 03-3205-9648  
**No.3**

## 「能動的に学びつづけるために」

副校長 安田 真理

### 主体的な思いを創る

5月の爽やかな天候に恵まれ、春の運動会は大成裏に終わることができました。むろんこれは偶然の産物ではありません。「やればできる、自分の成長した姿を見てほしい」という子どもの思い、皆で手をたずさえて1つのことをやり遂げる経験を与えたいという教職員の思い、「頑張る子供を支え応援したい」という保護者、地域の皆様の思いがあり、それを「思い」にとどまらず、それぞれがそれぞれの立場において具体的な努力や準備を通して一つにしていっていったからこそ成し遂げられたことです。そして「疲れたけれど楽しかった」「よい運動会だった」というすがすがしさと充実感が、また子どもたちの明日の思い(モチベーション)を創っていくことは間違いありません。

そう考えると、主体性とは「目標(思い)をもつ」→「努力する」→「成果を自覚する」→「楽しいと感じる」という一連のサイクルの中で培われるものともいうことができます。これを運動会のような行事だけでなく、日々の学校の授業の中で、集団生活(対話)という利点を生かし育てることはできないか。右の記事にもあるように、これが今、私たちが研究を進めているところです。

### 新しい学びへ

次期学習指導要領改訂で育成を目指す資質・能力の3つの柱のうちの一つが「学びにむかう力」です。しかし、この力の育成は学校だけでなく、児童、保護者・地域の三位一体で成せるものでしょう。なぜならば子どもにとって学校で、家庭で、地域で、「生きる」ことそのものが「学びの場」なのです。そこで「能動的に学ぶ」児童を育てるために地域協働学校としてどんな教育活動や取組が可能なのか、皆様と協働することで、新たな時代を切り開いていきたいと思っております。

## 「本校の生活指導について」

生活指導主任

生活指導は、子ども一人一人の人格を尊重しながら、規範意識をはぐくむなど社会的資質や行動力を高めるように指導、援助することです。

本校では、「戸一の子ども」「戸一スタンダード」を基本に全教職員で組織的に指導・支援にあたっています。その際には、「なぜ、そのルールが大切なのか」など、その意味や価値について子どもが理解できるように行っています。そのように指導をしていくことで、子どものよりよい幸福な人生の実現のための資質や能力の基礎をはぐくむことができると考えております。

今年度は「戸一スタンダード」を刷新し、各ご家庭と地域に配布させていただきました。学校・家庭・地域が「チーム戸一」として、三者が一体となって、子どもたちをはぐくんでいければと考えております。ご協力をお願いいたします。



## 「今年度の研究」

研究主任

本校は、昨年度から新宿区の教育課題校の指定を受け「未来の創り手として能動的に学び続ける児童の育成～主体的・対話的で深い学びをつくる指導の在り方～」との研究主題のもと、2年間の研究を進めてまいりました。今年度は10月11日に新宿区内の全教員が来校し、研究発表会が開催されます。

未来の創り手である子どもたちが、主体的に学び続ける力、他者との対話に学びの価値を実感できる力、そして学校、家庭、地域での学びをつなぎ、予測できない未来を、力強く生き抜く力を身に付けていけるよう、総合的な学習の時間、生活科、社会科、理科の4教科を中心に、授業研究を行い、指導法の工夫を探っています。

約2年間の戸一小の研究の成果が、本校の子どもたちはもちろん、区内の全小学校に還元されることを願い、私たち教師も日々学び続けています。

## 「子どもたちの輝きがいっぱい！」

特別活動主任

6月16日(金)に全校行事「たてわりフェスティバル」が行われます。1～6年生、各学年5、6人ずつ計35人ほどの“たてわり班”に分かれてゲームのお店を開きます。全部で12班あるので当日は12のお店が並びます。

子どもたちは、お店の準備をする中で思うようにいかないことにも出合います。そんな時、私たち教員は手助けをしたい気持ちをぐっと抑え様子を見守ります。すると、高学年の子どもたちがアイデアをわかりやすく下級生に伝える姿や、低学年の子どもたちが明るさいっぱいので関わり合いながら、解決に向かっていく様子が見られます。そして、このような異学年での関わり合いが深まり、解決に向かっていきます。このような異学年での関わりが、子どもたち一人一人の心の成長につながっていくことを実感しています。16日の本番は学校公開です。子どもたちの姿を楽しんでください。

上級生は下級生に対し思いやりの気持ちを、下級生は上級生にあこがれを抱くことのできる活動を子どもたちとつくりあげていきます。



## 「聴いている人に喜んでもらいたい」

音楽専科

2年生の授業でのことです。子どもたちはモーツァルトのある曲を聴いて音楽の仕組みの面白さを感じ取り、それが校長先生に伝わるように即興で音楽づくりに取り組みました。

始めはどの子も「どんなふうにつくればいいのかわからない。」と言っていました。どうすれば校長先生が自分たちの音楽を聴いて面白いと思ってくれるのか相手意識をもち考えたことで、子供たちは意欲的に様々なアイデアを創造していきました。そして聴き手の前で表現する喜びを味わった子供たちは「またつくりたい!」「もっと発表したい!」と言って教室に戻って行きました。

聴き手があってこそ、子供たちの音楽科での学びは意欲的にも創造的にもなり、表現する喜びにもつながります。今年もいよいよ音楽朝会での学年発表が始まります。ご多用とは存じますが、学年発表にぜひご来校いただき、子供たちの頑張りを認め、誉めていただければと思います。

## 6月の行事予定 (○…おはよう広場活動日)

日	曜	朝会 集会	学校行事等	下校 時刻
①	木	読書	安全指導 読書月間(始) クラブ PTA運営委員会	3:25
2	金	読書	3年社会科見学 5年理科実験名人(3～6校時)	3:25
3	土		漢字検定(AM)	
4	日			
⑤	月	朝会	B時程 教育実習始 4～6年たてわり班会議①(6校時)	3:10
6	火	読書	体力テスト(全学年)	3:25
7	水	朝学習	2-3研究授業(5校時)	1:15
⑧	木	運動	避難訓練 委員会	3:25
9	金	読書	体力テスト(予備日) フラッグツアー(1校時)	3:25
10	土			
11	日			
⑫	月	朝会	B時程 4年水道キャラバン 5年田植え体験 姿勢ピシッとキャンペーン(始)	3:10
13	火	読書	5時間授業 JRC募金活動(始) たてわり班会議②(3校時) 地域協働学校運営協議会	2:35
14	水		早時程 4時間授業 JRC募金活動(終) PTA自転車安全教室	1:00
⑮	木	読み聞かせ	学校公開① クラブ	3:25
16	金	読書	学校公開② 水着販売 たてわりフェスティバル 5年夏季施設保護者会説明会 (3:00～)	3:25
17	土		学校公開③ 早時程 午前授業 水着販売 セーフティ教室 体力テスト(終) 学校説明会	12:15
18	日			
⑰	月	朝会	水泳指導(始 プール開き) B時程 教育実習(始)	3:10
20	火	朝会	5年プラネタリウム(PM) まなびの教室授業参観	3:25
21	水	朝学習		2:20
⑳	木	読書	5時間授業 といちンピック	2:35
23	金	集会	B時程 教育実習(終)	3:10
24	土			
25	日			
㉑	月	朝会	B時程	3:10
27	火	読書	6年音楽鑑賞教室(PM)	3:25
28	水	朝学習	4-1研究授業(5校時)	1:15
㉓	木	音楽 6年	クラブ	3:35
30	金		早時程 4時間授業(小中連携合同研修会のため)	1:00

※6月の避難訓練は予告なし。6年起震車体験